

スポーツ施設、振興と

館林市のPRについて

橋本 徹議員

質問 平成24年3月議会の一般質問を行った後、青少年ひろばに移動式簡易水洗トイレが設置されたが、さらに増設する考えはあるのか。また、城沼野球場を硬式規格の球場へと改修する考えはあるのか、お伺いします。

答 水洗式は利用者からは好評ですが、大変高価なものですので、増設ではなく、更新時に水洗式への変更を考えています。また、城沼野球場においては、グランド内のフェンスなどにクッションラバーを設置する必要がある、改修するとなれば、多額の経費が必要となるのも問題点の一つと考えられます。この件につ

きましては、野球連盟からも要望が出されており、関係各課と協議しながら検討してまいります。

質問 佐野市、足利市などでは、スポーツ施設を民間へ管理委託していると聞いております。今後、民間への委託は行政にとって必須だと考えますが、当局の考え方についてお伺いします。

答 佐野市は全ての施設で民間企業が指定管理を行っています。指定管理制度の活用については、今後とも調査研究を行ってまいりたいと考えております。

質問 全国的な規模のスポーツ大会等で、本市の名声を高めた選手や団体などを表彰する「館林市スポーツ賞(仮称)」を制定する考えはあるのか、お伺いします。

答 本市における競技力は年々向上しており、全国大会レベルに出場している選手やチームも増えておりますが、現在、優秀な成績を収めた選手等への既存の表彰を3種類行っています。

質問 「群馬県拠点スポーツ施設整備計画」からレスリング競技の指定を受けたこともあり、レスリング協会や関係する機関等と協議を重ね、事前キャンプ地誘致の立候補について検討していきたいと考えております。

観光政策について

篠木 正明議員

質問 館林の観光資源の特徴としては、「花のまち」「自然と歴史のまち」に集約されると思います。城沼周辺、茂林寺周辺、多々良沼周辺、歴史の小径を結び回遊性を持たせることが必要です。では、その魅力をどう高めるのか。つつじ映像学習館の位置づけ、茂林

寺周辺観光地化推進事業の内容、歴史の小径の観光面からの課題をお答え下さい。

答 つつじ映像学習館は世界一のつつじを紹介する施設です。茂林寺周辺観光地化推進事業は、観光地化に向けた課題の整理や観光地化を図るための提案をするため検討を重ねたもので

質問 観光資源の魅力をどうPRするかということですが、観光協会のホームページは情報が古く、会員紹介のようになっていて、観光案内になっていない。そのような現状をどう考えていますか。

答 情報が古いということですので、至急更新をしたいと思います。掲載内容については、後ほど確認させていただきます。

質問 市内観光の回遊性を持たせるために、観光面も考慮したバス路線の整備が必要ではないか。また、「ポンチャリ」やパークインの貸自転車活用も課題と思うが、どう考えていますか。

答 交通手段として、鉄道、バス、自転車などがあり、観光にとって重要な要素となっています。館林駅前前の貸自転車は今年度上半期で407台の利用がありましたが、引き続きPRに努めたいと考えています。

質問 バスについては所管外なので答弁できないと思いますが、庁内で検討していただきたいと思っています。例えば館林駅前で借りた自転車をも茂林寺で返せるなど、利用しやすいシステムにする必要があると思いますが、どう考えていますか。

答 できるだけ使いやすい形に工夫して取り組んでまいりたいと考えています。